

障害者向け資料の所蔵がないと 障害者サービスはできませんか？



全国で視覚障害者等用データを**共有**し
無料でダウンロードできる
サービスがあります。

下のURLまたは右の二次元コードから
詳細をご覧ください。



https://www.ndl.go.jp/jp/library/supportvisual/supportvisual-10_02.html

FAQ

視覚障害者等用データ送信サービス

1. どんなサービスですか？

国立国会図書館や公共図書館等が製作した視覚障害者等用データ（DAISYデータ、点字データ、テキストデータ等）を、インターネット経由で送信するサービスです。サービスの利用料はかかりません。

2. サービスに参加するメリットは何ですか？

300万件以上の視覚障害者等用データをインターネット経由で無料でダウンロードし、自館の登録利用者（視覚障害者等に限りません）に対して、複製・貸出・譲渡等の方法で提供することができます。これにより、障害者向け資料の所蔵がなくても、自館の障害者サービスの充実が実現できます。

3. どんなデータが利用できますか？

音声DAISY、マルチメディアDAISY、テキストDAISYといったDAISYデータや点字データに加えて、サピエ図書館からはご利用いただけないテキストデータ等もご利用いただけます。当館デジタル化資料からOCRにより作成した全文テキストデータ約319万点も提供しています。

4. 参加資格はありますか？

公共図書館、大学図書館、点字図書館、学校図書館など、著作権法施行令（昭和45年政令第335号）第2条において「視覚障害者等のための複製等が認められる者」と規定される機関でしたらご参加いただけます。

5. 視覚障害者等用データ送信サービスとみなサーチの関係は？

視覚障害者等用データ送信サービスの利用の窓口となるのが、**みなサーチ（国立国会図書館障害者用資料検索）**です。本サービスのIDで、みなサーチを利用することができます。

